



クラウドソーシングって？

◆ネット介し業務委託

ブン子さんは、この言葉について北陸経済研究所の辻野秀信主任研究員に聞いてみたよ。

Q－何を意味する言葉かな。

A－特定の企業や個人への業務委託を「アウトソーシング（外部委託）」と言うよね。これに対して「クラウドソーシング」は、インターネットを介し不特定の相手から業務委託や協力を募集することだよ。大企業がクラウドソーシングを使って製品モニターを募集することもあるよ、町の商店がホームページの作成やチラシの制作を依頼することもあるよ。

Q－どんなところが注目されているの。

A－一般的な求人募集と異なるのは、クラウドソーシング会社が仲介するサイトを通じて、ウェブデザインや翻訳など多様な知識やスキルを持った在宅ワーカーを募る点だよ。大手運営サイトによると、仕事の約5割が東京から発注され、約9割が東京以外で受注されている。東京から地方へという経済の流れを生むとして注目されているんだよ。

Q－地方にとって良い点は。

A－人口が減り、産業が限られている地方自治体などにとって利点は二つ。一つは、地域の就労機会が広がること。もう一つは、場所にこだわらない働き方ができる職種の人たちを移住者として呼び込めることだよ。コワーキングスペースと呼ばれるIT設備の整った共同オフィスが拠点になるんだ。県内には富山、高岡、南砺、魚津、小矢部市にあるよ。

Q－進んだ取り組みもあるんだって。

A－南砺市は100万人が登録する大手サイトと協力し、『ソノトチワーク』という全国初の事業に取り組んでいるよ。これを活用して利賀地域の自然や食の魅力を発信する「TOGA サマーフェスティバル」で、運営とともに情報発信をしてくれるスタッフを募集したんだ。

地域の人手不足を解消することと、地域外から人を呼び込むことを融合させた取り組みは一石二鳥だね。スタッフのブログなどによる宣伝効果を加えると、一石三鳥かもね。

クラウドソーシングの仕組み

